

## 第1回海陽町立海南病院改革検討委員会 議事録

令和元年11月26日(火)

19:00~20:15

海陽町役場海南庁舎

3階大会議室

日浅委員の推薦により委員長に折野委員、副委員長に若井委員が就任

委員長：病院再編・統合の議論について公的資金が投入されている以上、経営や医療サービスの合理化について議論が必要である。しかし、地域の特性である超高齢化・過疎化の進んだ実情を考えれば、単に経営だけの問題ではなく、町立病院の置かれた立場について、もう一度考え直す必要がある、委員皆様の活発なご意見をお願いしたい。

事務局：議題(1)「海南病院の現状について」及び(2)「院内タスク・フォースでの検討事項について」資料に基づき説明。

委員：院内タスク・フォースの検討内容である地域連携室について詳しく教えてほしい。

事務局：現在、海南病院は地域連携室がない。海部病院や他院では地域連携室があり、他院との連携を行って入退院の調整を行うが、海南病院では看護師長がその役目を担っている。看護師長の業務を行いながら地域連携室の役割を行うのは負担であり、看護師長も今年度退職予定で、次の看護師長が同じようにその役割を担っていくのは過酷な業務のため、地域連携室があれば患者の呼び込み・紹介がスムーズにいくと考え、院内タスク・フォースで検討している。

委員：海部病院は10年前から取り組んでおり、看護師が専任でその役割を担っている。連携室の役割は2つあり、地域の医療機関や介護施設と連携することと、訪問診療や訪問看護の役割である。海南病院も介護施設と連携だけならできていると思うが、訪問診療や訪問看護まで踏み込んでいかがミッションである。

委員長：医師会としては、訪問診療や訪問看護まで連携してくれるのがいいが、マンパワーが足りるか。

委員：師長だけでしているのが問題であり、チームで出来るよう今後検討する。

事務局：議題（3）「今後のスケジュールについて」説明。

委員：委員一人ひとりの意見を聞かせていただきたい。

委員：院内タスク・フォースは海南病院職員のみで行っているが、職員のみで議論していてよい意見が出てくるのか？よい方向に向かうのか？アドバイザーとして外部の方に入ってもらってはどうか。

委員：タスク・フォースでの検討内容を、当委員会に提出し、委員の方々にも意見をいただくようにしたい。

委員：海南病院の現状と問題点の①町民の信頼を得ていないと③“ガラパゴス島”的な病院は問題ないように思える。②の経営状況の改善に取り組んでいただきたい。

委員：1億円収入が増えれば、収支がトントンになるということだが、赤字脱却のため、患者数を増やすとしてマンパワーや受け入れ体制はあるのか。

事務局：1億円収入を上げるためにどれくらい外来・入院が必要であるか試算を行っているが、30年度の決算における一人あたりの平均単価は外来で約4,500円、入院で約25,600円である。外来で2千万円、入院で8千万円増やすとすると平均単価で計算した場合、外来で1日18.5人、入院で1日8.6人増やす必要がある。

委員：海南病院の再建は5年ほど前から言われている。ピンチであり、存続の危機である。住民の方はまだそこまでピンときていないかもしれないが、いつまでもこの状態で続けれないというのが本音ではないか。医療の効率化は町民からも求められていることである。海部病院も赤字ではあるが、胸を張れる赤字である。住民や県民からも、これだけやっているのだから仕方ないと思ってもらえている。不採算な部分は公立病院が担わないといけないところであり、民間病院が参入してこないところなので、医療レベルを保つためには公立病院が赤字覚悟でやらないといけないことは当然ある。それを町民に理解していただいて、収支額が妥当かどうかというところが重要なところ。人件費が高いことが問題である。タスク・フォースで話し合うと、斬新なアイデアが出てこないというデメリットはあると思う。身の丈に合った医療を、この地域でどう構築していくか、そのためにどうしていくかを考える必要がある。海部郡全体において、海南病院の役割をどう持たせるのか。10年前、90%の病床稼働率があった頃は、入院患者も急性期の患者で、医師もたくさんいた。今の時代、そのようにはならないので、全部が共倒れになってしまい、病院が残らないという状況になる。この地域で海南病院が担うべき

役割を皆で一緒に考えて、地域に病院を残していく。そのために必要であれば病院の縮小も考えないといけない。人を雇って、今の規模より大きくしていくのは当然ないと思うが、現状でいくのか、機能を持たせるのか、規模を縮小するのかを考えていかなければならない。タスク・フォースの意見を聞いた上で、委員会でアイデアを出して、最終的に町長、議会が結論を出し、それをどのように住民に説明して理解してもらうか。県がある程度指揮をとり、方向性を示さないといけないと思う。やはり最終的にはできていない病院に対して、国からの締め付けはくると思う。病院の問題ではあるが、海部郡全体の問題として捉え、タスク・フォースの意見、個人的な意見、委員会からの意見を出していく必要がある。県にも参加してもらって、この議論の内容を聞いてもらい、県の立場からも発言してもらおうとよいと思う。委員会で決めたことなどを、町民に対しての説明会などを開き、説明をしなければならないと思う。広報などに載せるだけでは不十分ではないか。町民の方々にどのようにアプローチして、来年 9 月を迎えるのかということを決めなければならない。委員会での決定事項をいきなり出すと、混乱をまねくおそれがあるので、細やかな説明が必要であると思う。

委員：ケアマネとして感じることだが、医療との連携は必然で、入院している方が在宅へもどるとなると、必ず連携が必要になってくる。海南病院の場合は師長さんが窓口となってくれているが、師長さんがいないと話ができない。他の看護師さんと話そうとしても、ドアが閉まっていて、ケアマネとしては話しかけにくい雰囲気。詰所に行こうと思っても、やっぱりやめたと思って、患者さんのところへ行って、帰ってくるという感じ。いつも師長さんを探している。海部病院は連携室があって、部屋に入っていくと、今日は何？という感じで話しかけてくれる。全然雰囲気がちがう。連携しやすい。ターミナルの患者さんも医師、看護師、ケアマネが一体となって、連携できている。海部病院はケアマネとしても動きやすい。

みんな住み慣れた家で過ごしたいという思いはあるが、胃瘻や酸素吸入、IVHなどがある介護施設でお願いしたいということになる。その時に海部郡内には施設がない。療養型病床などをお願いすることになるが、阿南や徳島市内の方に紹介することになる。もし、海南病院がそういった患者さんの受け入れができるならしてほしいと思う。医療費の問題などがあるのかもしれないが、家族としても在宅では看られなくても、病院に行けば親に会えるから病院で看てもらいたいという声はケアマネとしてよく耳にする。ベッドが空いているなら入院させてもらえないだろうかと思う。

委員長：医療費の問題は、よその地域に行っても同じことで、海陽町が払うことになる。だから町内で入院させたほうがいいし、その方が地域から

も喜ばれる。海南病院がやれば、それはニーズも大きいので喜ばれると思う。外に逃がしているのがもったいない。よそで払っていたお金が町内で使われるので、それが一番いい薬になる。ダウンサイジングの話は、院内の職員のみでは話しづらい話題ではあると思うが、そういったことも思い切って議論してほしいと思う。

委員：厚労省から公的病院の再編・統合の発表があり、報道された際には、町民からも様々な意見があった。肯定的な意見、否定的な意見もあった。具体的な病院名が出たということで、地域住民から「この地域に暮らす必要がないと言われたのと同じくらいショックでした」という言葉を聞いたときは、ショックでした。海南病院が地域に寄り添った医療ができているのかを、もう一度見直していく必要があると思う。様々なアドバイスをいただいたので、具体的にどうしていくのかということ、きちんと整理して病院経営を再建していく必要がある。一般会計からの繰入金も3億円あった時期もある。その時期に比べると減ってきているが、それは収益が上がっているということではない。職員給与比率が140%と非常に高い比率になっている。一般会計からの繰入金をこれ以上増やさないために、具体的な目標はあるのか。

事務局：一般会計からの繰入金は平成29年度は2億4,000万円、平成30年度は2億5,120万円となっている。純損失としても、平成29年度4,193万円、平成30年度5,802万円の赤字と、非常に厳しい状況。外来・入院収益で、職員給与費を補うことを目標に経営改善していく。昨年度の医業収益と職員給与費の差が約1億円であった。できるだけその差をなくしていきたい。2億円台から1億円台にすることを目標にしたい。

委員長：以上で、本日の議題は全て終了いたしました。次回の会議日程について、事務局より説明して下さい。

事務局：次回の会議日程ですが、スケジュールでも説明させていただいたとおり、1月に開催できればと考えております。1月21（火）か1月28日（火）の午後7時からお願いしたいのですが、いかがでしょうか。（調整の結果、1月28日（火）に決定）  
ありがとうございます。また、会場も決めただうえで、あらためて文書でお送りさせていただきます。よろしくお願いたします。

委員長：次回は1月28日（火）午後7時から、場所は後日事務局より連絡させていただきます。それでは、以上で本日の会議を終了させていただきます。長時間の慎重審議、ありがとうございました。